

血をさらさらにする薬（抗血栓薬）を服用中の患者さんへ

血をさらさらにする薬（抗血栓薬）を服用中の患者さんが内視鏡検査を受ける際に、検査前に抗血栓薬を休薬すると脳や心臓の血管が詰まる危険が高くなります。一方、抗血栓薬を服用したままで生検やポリープを切除する処置を受けると出血の危険性が高くなります。内視鏡検査を行おうとする外来担当医は、抗血栓薬を実際に処方している医師と十分相談し、この2つの危険性を出来るだけ低くする方法をとらせていただきますが、危険性がなくなるわけではありません。

主な抗血栓薬中止基準

抗血栓薬単独服用の場合

	血栓塞栓症低リスク群	血栓塞栓症高リスク群
ワーファリン、 ブラザキサ、 イグザレルト		服用継続で検査、生検施行 ただし、ワーファリン服用患者さんは検査当日血液検査でワーファリンが適正な治療範囲にあることを確認する。 ポリープ切除は入院の上へパリン置換
バイアスピリン	3-5日中止で生検、ポリープ切除	服用継続で生検、ポリープ切除（中止が困難な場合、入院にて）
パナルジン、 ブラビックス	5-7日中止で生検、ポリープ切除	服用継続で生検まで可、ポリープ切除は処方医と相談しバイアスピリンやプレタールへの置換を考慮（入院にて）
その他の抗血小板薬	服用継続で生検 1日中止でポリープ切除	服用継続で生検、ポリープ切除（中止が困難な場合、入院にて）

抗血栓薬併用の場合

バイアスピリン+ブラビックス バイアスピリン+パナルジン	処方医と相談し可能であればバイアスピリンのみ継続（ブラビックス、パナルジンは7日中止）で生検、ポリープ切除
バイアスピリン+プレタール	処方医と相談し可能であればどちらか1剤のみ継続（バイアスピリン中止なら5日、プレタール中止なら1日）で生検、ポリープ切除
バイアスピリン+ワーファリン バイアスピリン+ブラザキサ バイアスピリン+イグザレルト	処方医と相談し可能であればバイアスピリン5日中止して生検。（抗凝固剤は継続） ただし、ワーファリン服用患者さんは検査当日血液検査でワーファリンが適正な治療範囲にあることを確認する。 ポリープ切除の際は入院の上バイアスピリンは続行し抗凝固剤はヘパリン置換して行う。

後発薬品も同様の対応とします。

抗血栓薬についての確認表

内視鏡検査ご依頼の医療施設の先生方へ

抗血栓薬服用の有無についてのこの確認票を、お手数ですが内視鏡検査当日、同意書と共に患者さんに持参してもらってください。

市立豊中病院 内視鏡部

患者様氏名

生年月日

年

月

日

いずれかの番号に○をつけて下さい。

- 1 抗血栓薬を飲んでいない。
- 2 抗血栓薬を飲んでいる。

2 の場合、具体的な薬剤名と、内服中止指示の有無をお知らせ下さい。

(例) バイアスピリンを服用中だが、検査 3 日前から中止指示した。

ワーファリン内服中だが、内服継続で検査を受けるよう指示した。

医療機関名

記載医師名